

2025

J A越前たけふのご案内



地域に広がり、地域に根づく、拓かれた J A
越前たけふ農業協同組合



経営理念

1. 農業を守り、地域経済の発展に貢献します。

J Aの基盤である農業を守り発展させることを使命と考え、
地域経済の発展に貢献します。

1. 人と人とのふれあいを大切に、地域とともに歩みます。

組合員はもとより、地域のみなさまの目線にたって、気持のかよう事業を通じ、
親しみのある地域に根ざした J Aをめざします。

1. 自主・自立と民主的運営により、健全経営を行います。

激変する経済社会に力強く対応し、地域に貢献するために、法令遵守態勢の確立、
内部統制の充実に図り、揺るぎない経営基盤の確立をめざします。

J A越前たけふの概要

2025年3月31日現在

代表者	代表理事組合長 土本俊三
設 立	1996年（平成8年）8月
職員数	129名
組合員数	10,407名（正4,866名、准5,541名）
主な事業内容	営農指導事業、信用事業、共済事業 [子会社] ㈱コープ武生 購買事業 ㈱越前たけふファーム 施設・保管・農業支援
出資金	31億1,812万円
貯 金	1,239億8,434万円
貸出金	327億1,347万円
長期共済保有高	2,924億8,535万円
販売品販売高	27億7,568万円



地域情報

2025年7月31日現在

	越前市	南越前町	合計
面積	230.70 k㎡	343.69 k㎡	574.39 k㎡
人口	80,168人	9,337人	89,505人

＼私は越前しきぶ姫です／



農家戸数（戸）	当 J A管内	福井県全体	全国
販売農家数 A	1,350	100%	9,777
内主業 ※	82	6.0%	741
内準主業 ※	146	10.8%	1,335
内副業的 ※	1,129	83.2%	7,795
自給的農家数 B	871		6,281
総農家数(A+B)	2,221	16,058	1,747,079

2020年経済センサスより

特産品

越前しきぶ姫

旧武生市にゆかりのある紫式部にちなんで、管内で生産されたお米を総称して「越前しきぶ姫」と呼びます。特別栽培米コシヒカリ以外にも、寿司最適米の日本晴、高付加価値米の省農薬あきさかり、早生のハナエチゼンなどを生産しています。



緑しきぶ（キュウリ）

食味のよい品種を導入して「鮮度のよい収穫日入りキュウリ」を生産・出荷することで、市場はもとより、消費者からも高い評価を得ています。生産者全員がエコファーマーの認証を取得し、堆肥を施用した土づくりや、慣行防除から2割以上農薬散布を削減した栽培に取り組んでいます。

紅しきぶ（トマト）

紅しきぶは、色回りが良く、トマトらしい肉質や酸味とコクが特徴で、堆肥などの有機物を施用した土づくりや、土壌診断に基づいた施肥管理を行っています。おいしいトマトの生産に向けて生産者同士で情報交換や栽培方法の検討を行い、栽培技術の向上に努めています。



つるし柿

つるし柿は、今庄地区で生産されています。『長良』という渋柿を収穫し、皮を剥き『いろり』の上に縄で吊して、薪を焚きながら1個1個丹精をこめて乾燥させ、厳重な品質管理を行っています。

しらやま西瓜

越前市の白山地区で栽培されており、山間地の昼夜間の温度差が生み出す独特の甘さと歯ざわりが特徴です。2005年（平成17年）には、生産者全員がエコファーマーの認証を取得し、消費者に選ばれるスイカ栽培を目指しています。2024年には地域団体商標を取得しました。



他にも、福井県が日本一の生産量を誇る六条大麦や越前おろしそばで有名な蕎麦、越前水仙、華ハス、梅など、四季折々の特産品があります。



農産物作付面積

	合計	越前市	南越前町
米	2,630ha	2,048ha	582ha
大麦	219ha	182ha	36ha
大豆(麦跡含)	60ha	40ha	20ha
ソバ(麦・夏ソバ跡含)	276ha	198ha	78ha

越前たけふの魅力

1964年(昭和39年)8月に旧武生地区の12のJ Aが合併し、J Aたけふが誕生しました。その後、1996年(平成8年)に武生、南条、今庄、河野の4 J Aが合併、現在のJ A越前たけふになりました。

管内は福井県のほぼ中央に位置しており、管内東部に位置する「越前たけふ駅」には北陸新幹線が停車します。農業は稲作が中心で、特に特別栽培米の生産に取り組んでいます。

越前たけふ米のブランド「越前しきぶ姫」には、食味値・整粒歩合を一袋ずつ表示しています。食味値とは、お米のおいしさを成分分析で表したもので、整粒歩合とは、良質な粒の割合を示したものです。これらを表示することによって、良質でおいしいお米を選びやすくなったと、多くの消費者から好評を得ています。

コウノトリの舞う里づくり

当J Aと越前市は「生きものと共生する越前市」の実現にむけて、コウノトリの舞う里づくりに取り組んでいます。コウノトリを生物多様性や自然再生のシンボルとして位置づけ、里地里山の自然環境と生物多様性の保全・再生を行っています。

『にほんの里百選』にも選ばれた越前市の白山地区では、2014年(平成26年)6月にコウノトリのつがい1組に3羽の雛が誕生しました。また、コウノトリの餌となる小魚、かえる、どじょうなどが生きていける環境のまま育てた無農薬・無化学肥料米「コウノトリを呼び戻す農法米」にも取り組んでいます。



特別栽培米のあゆみ

2007年(平成19年)

地域を挙げた売れる米づくりへの挑戦

当時、農地・水・環境保全向上対策の実施や有機農業推進法の施行、実需者の要望から、環境調和型農業(減農薬栽培)の推進が始まりました。減農薬栽培(県慣行基準に対して5割以上低減)には水稻の育苗に際して、従前の薬剤による種子消毒を抜本的に見直す必要が出てきました。



2008年(平成20年)

温湯消毒装置の全面的導入

水稻の生産に取り組む全ての農家が減農薬栽培に転換できるよう、J A越前たけふ管内(越前市・南越前町)9カ所の育苗施設で行われていた水稻育苗(22万枚:面積換算1,100ha)にかかる薬剤消毒を見直し、温湯による種子消毒へ全面的に切り替え、従来育苗施設を利用していなかった担い手農家とも連携し、温湯消毒済種子を供給する体制を提案しました。

2009年(平成21年)

食味分析による食味指数の表示

実需者からは安全・安心は当然のこと、尚かつおいしい(食味の高い)米の生産が求められており、首都圏の米の卸業者も食味分析計による食味値を参考にしていました。そこで、激化する産地間競争の中、市場評価の向上を図るため、食味計(タンパク・アミロース値の測定)を導入しました。また、現在のインセンティブ買入制度の先駆けとなる、食味値による区分買入れを実施しました。この年、管内における特別栽培米(団体申請)の生産者は100名を超えました。



2010年(平成22年)

穀粒判別器による整粒値の表示

特別栽培米ならびに高食味・高品質米についての支援をするため、穀粒判別器を用いて良質粒の割合を計測し、その数値を紙袋に表示することとしました。米代金の支払いについても、加算金や精算金という従来の農家支払ではなく、当初の概算金から精算払いまでの合計に近い買入価格と加算措置を設定し、新たなインセンティブ制度へ移行しました。この年から、管内で生産された特別栽培米コシヒカリを「特選しきぶ米」と命名し、J A越前たけふ独自に販売を開始しました。



2011年（平成23年）

食味MAPの作成と全戸エコファーマー化

過去に積上げた食味計による分析結果を基にマッピングを行いました。その結果を基に、地帯毎に特別栽培米の施肥基準を見直し、「水稻重要技術対策」を策定、説明会を開催しながら、品質・食味の向上を目指すこととしました。

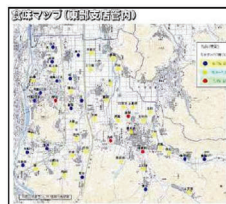
また、全戸エコファーマー（減農・減化学肥料で水稻生産）に取り組み、水稻生産農家約3,000名がエコファーマーの認定を受けました。



2013年（平成25年）

J A改革と越前しきぶ姫ブランド

経済事業を㈱コープ武生へ譲渡し、「消費者から信頼され、選んでいただける米づくり」を基本とした販売戦略と、生産資材の仕入れ先の吟味、商社などとの直接取引、販売・物流による農家生産コストの削減に努めています。今までイメージキャラクターとして使用してきた「しきぶちゃん」を「越前しきぶ姫」として商標登録し、特別栽培米だけでなく、全ての主食用米の紙袋に印刷、流通させるとともに、肥料メーカーと業務提携したPB（プライベートブランド）肥料を開発しました。



2008年（平成20年）

『越前しきぶ姫』の登場

J A越前たけふの特別栽培米コシヒカリに使用してきたキャラクター「しきぶちゃん」を、J A越前たけふのオリジナルキャラクター『越前しきぶ姫』として商標登録を行いました。特別栽培米を始め、全ての主食用米の紙袋に用い、流通させています。また、肥料等のPB（プライベートブランド）商品のキャラクターとしても採用しました。この年、インセンティブ買入制度の改正によりさらに取り組み易くなり、生産者も大幅に増加しました。



2014年（平成26年）

日本晴復活プロジェクト開始

2014年（平成26年）よりT P P交渉や2018年（平成30年）からの減反政策の見直しを見据え、多目的な「日本晴」の生産販売を中長期的に強化する「日本晴復活プロジェクト」を開始しました。初年は管内で200haの面積において日本晴が作付されましたが、粒が太る時期に日照が足りない気候が影響し、収量が少なくなりました。

2015年（平成27年）

省農業あきさき契約栽培の本格実施と日本晴復活プロジェクト2年目へ

前年より試験的に行ってきた外食産業と提携した省農業あきさき契約栽培を本格化させるとともに、2年目を迎えた日本晴復活プロジェクトにより、日本晴の作付農家や面積の拡大を図りつつ、従来からの特別栽培コシヒカリを含めた三本柱によるインセンティブ買入制度を進めました。又、買入制度の内容については前年の9月に設定し、農業者へいち早く提示することで、地域一丸となった「売れる米づくり」への意識を高めてきました。又、飼料用米の生産にかかる稲作農家と畜産農家の連携強化を図り、有機循環型稲作農業（有機栽培の普及推進と生産コストの低減）の確立を目指すこととしました。

〈インセンティブ買入制度〉

越前たけふ米の評価を今後とも高めていくためには、安全で安心な米づくりとあわせて、価格に応じた品質を確保し、全国の消費者の信頼を獲得することが必要です。全国的に米価が暴落している中で、実需者との早期契約を締結し、2014年中に2015年度産米のインセンティブ買入価格を農家へ提示しました。



2016年（平成28年）

土づくり対策・売れる米づくり対策・鳥獣被害防止対策

2016年度（平成28年度）は、土づくり対策・売れる米づくり対策・鳥獣被害防止対策を柱として取り組みました。

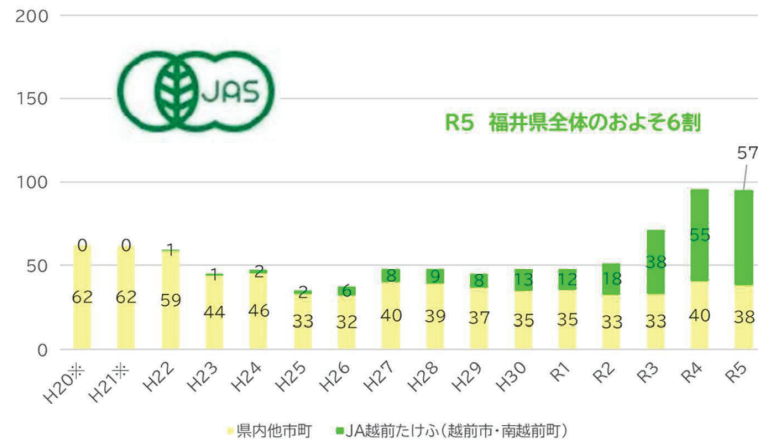
土づくり対策では「有機循環型稲作農業」の一環として、コスト削減と地力向上のため、発酵ケイフンの散布や、散布装置（ライムソーワ）の導入支援による省力化、収量・品質向上に向けたケイ酸資材等の普及指導、ドローンによる肥料散布稲作支援システムの試験、次年度以降の土づくり体系の提案として食味値・整粒歩合・土壌分析結果に基づいたケイフン燃焼灰（ミネラルPK）の効果に関する研修会等に取り組みしました。

売れる米づくり対策では、インセンティブ買入制度に基づき営農指導を行い、生産農家のモチベーション向上を目的に共励会の表彰を実施しました。鳥獣被害防止対策では、「獣害防止モデル集落」を設定し、集落が自治体・J A・農業公社と連携して獣害を防ぐ体制の強化を図り、電気柵適正設置マニュアルを活用した実践的な研修、巡回パトロールや捕獲檻の設置を実施しました。

■特別栽培農産物制度とは？

認証区分① 	節減対象農薬 : 栽培期間中不使用 化学肥料及び化学合成された土壌改良材 : 栽培期間中不使用
認証区分② 	節減対象農薬 : 栽培期間中不使用 窒素成分を含む化学肥料 : <u>当地比</u>5割以上減
認証区分③ 	節減対象農薬 : <u>当地比</u>5割以上減 ※省農薬あきさかりは<u>当地比</u>8割以上減 窒素成分を含む化学肥料 : 栽培期間中不使用
認証区分④ 	節減対象農薬 : <u>当地比</u>5割以上減 窒素成分を含む化学肥料 : <u>当地比</u>5割以上減

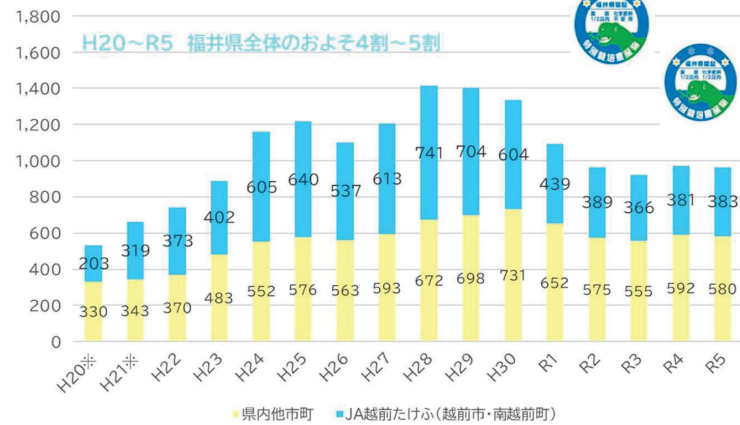
JAS有機



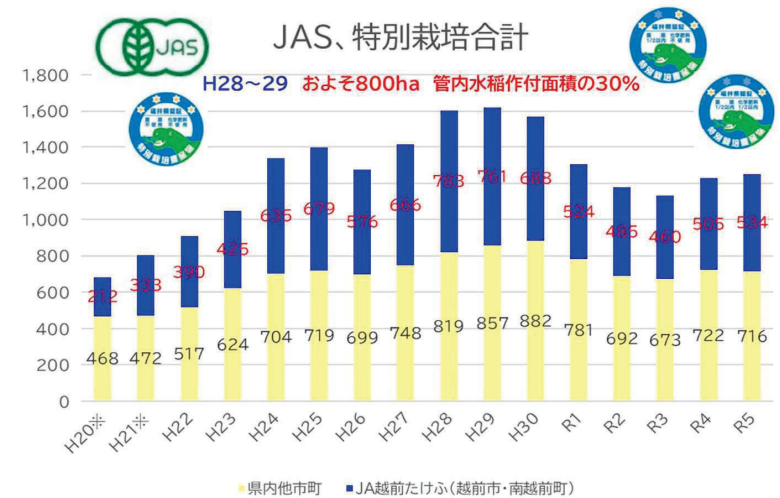
特別栽培認証①



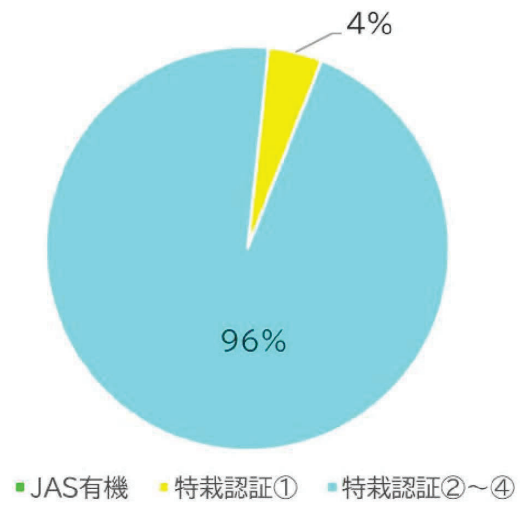
特別栽培認証②～④



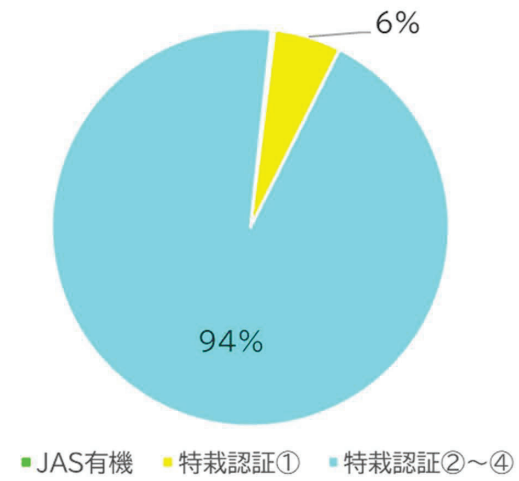
JAS、特別栽培合計



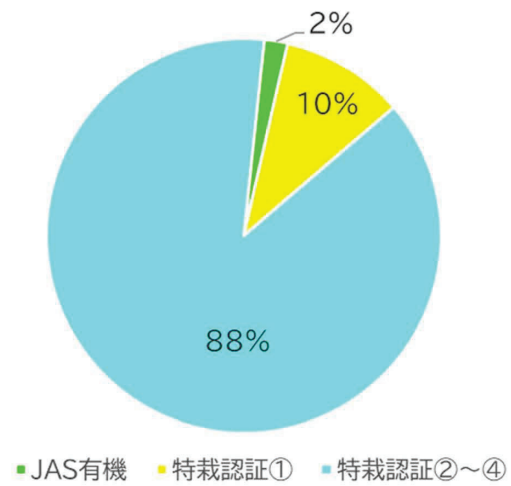
H20



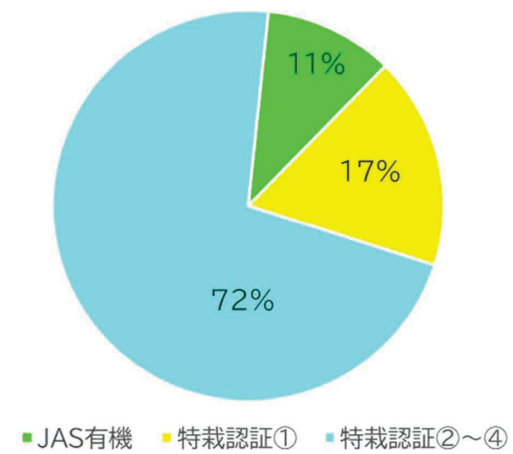
H25



H30



R5



平成30年度 環境調和型農業単価表

越前市		単位：円/10a		
認証区分	取組	環境調和型農業補助金		
		環境保全型農業 直接支払交付金	市単独補助	補助単価合計
特裁①またはJAS認定	特裁①またはJAS（農振地域で特裁のみ）	8,000	5,000	13,000
	特裁①またはJAS（農振地域以外で特裁のみ）	0		5,000
省農業 （JA認定）	カバークropp	8,000	3,000	11,000
	中干延期	3,000		6,000
	冬期湛水（有+畦）	8,000		11,000
	冬期湛水（有）	7,000		10,000
	冬期湛水（畦）	5,000		8,000
	冬期湛水のみ	4,000		7,000
	生き物緩衝地帯	4,000		7,000
	省農業（特裁のみ）	0		3,000
特裁②・③	カバークropp	8,000	2,000	10,000
	中干延期	3,000		5,000
	冬期湛水（有+畦）	8,000		10,000
	冬期湛水（有）	7,000		9,000
	冬期湛水（畦）	5,000		7,000
	冬期湛水のみ	4,000		6,000
	生き物緩衝地帯	4,000		6,000
	特裁②・③のみ	0		2,000
特裁④	カバークropp	8,000	0	8,000
	中干延期	3,000		3,000
	冬期湛水（有+畦）	8,000		8,000
	冬期湛水（有）	7,000		7,000
	冬期湛水（畦）	5,000		5,000
	冬期湛水のみ	4,000		4,000
	生き物緩衝地帯	4,000		4,000
	特裁④またはJAS認定	3,000		3,000

（有）+（畦）＝有機質肥料施用+畔の補修

（有）＝有機質肥料施用のみ

（畦）＝畔の補修のみ

生産者の皆様へ



平成27年産米 インセンティブ買入制度

越前たけふ米の評価を今後とも高めていくためには、安全で安心な米づくりとあわせて、価格に応じた食味と品質を確保し、全国の消費者の信頼を獲得することが必要です。

又、TPP交渉や4年後の減反政策などを見越して、市場競争力があり、輸出用など用途の多い米の生産を拡大しているところです。

現在、全国的にコシヒカリが1俵あたり10,000円、それ以外の品種は8,500円前後で生産者買入価格が設定されており、27年産米についてはそれよりも更に下落するといわれる中、JA越前たけふでは実需者との契約栽培により、下記のとおりインセンティブ買入制度を決定しましたので、其々作付の拡大をお願いいたします。

1. 特別栽培省農業（無化学肥料・節減対象農薬8割減）あきさかり

目標面積 140ha		単位：1俵あたり	
品種	等級	1等	2等
		14,000円 概算	13,000円 概算
省農業あきさかり			

取組要件

- ・特別栽培認証⑨で栽培期間中使用できる農薬は指定した除草剤1回のみ
- ・出荷にあたり、色彩選別機による処理ができる方（良質米出荷施設など）
- ・団地での作付が望ましく、集落営農等での作付を
- ・殺虫殺菌剤が使用できないため、適正な肥培管理が必要（放任栽培は×）

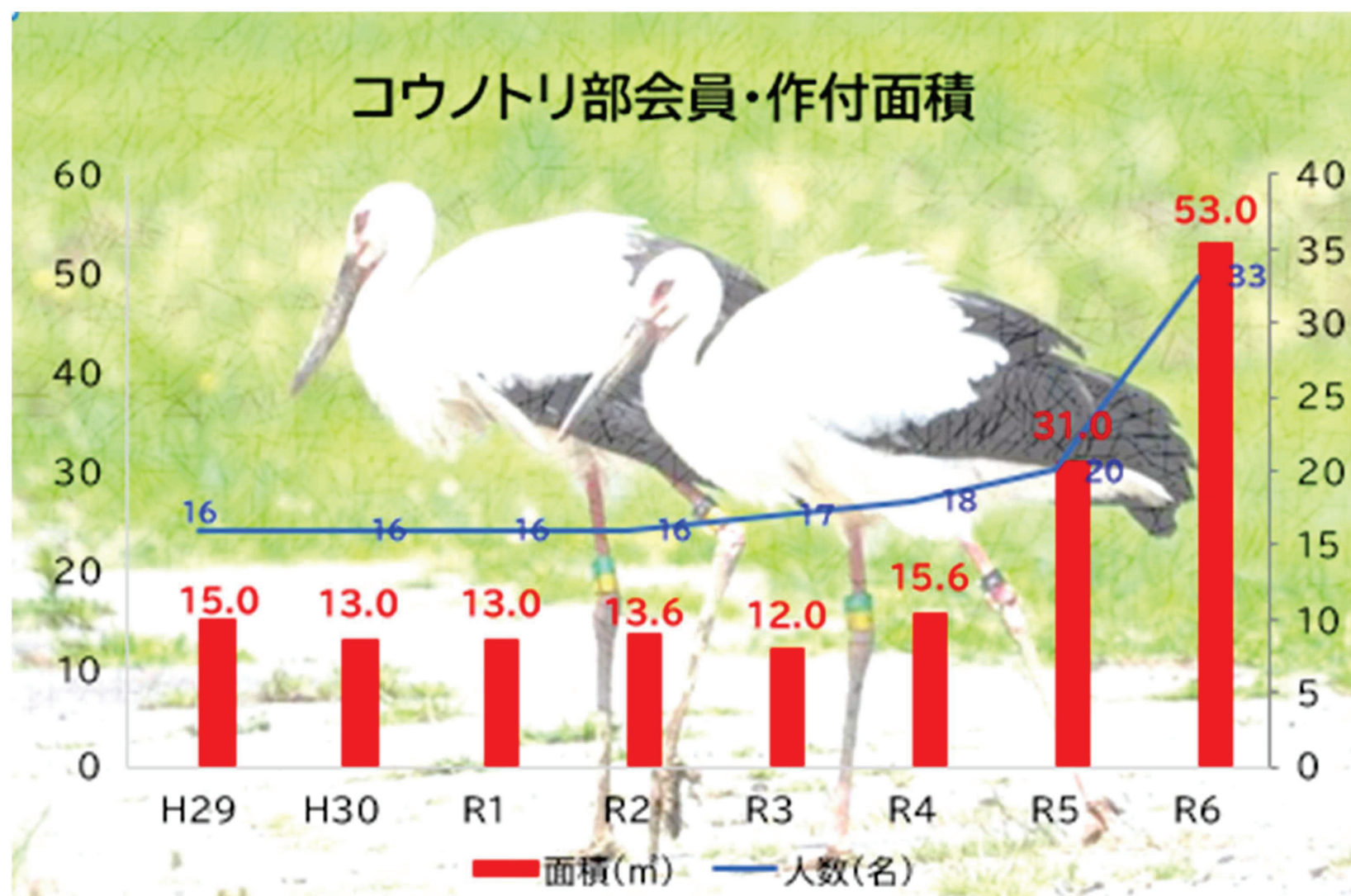
2. 特別栽培 日本晴

目標面積 400ha		単位：1俵あたり	
品種	栽培区分	特別栽培米	慣行栽培
		B銘柄比 500円 加算	B銘柄比 300円 加算
日本晴			

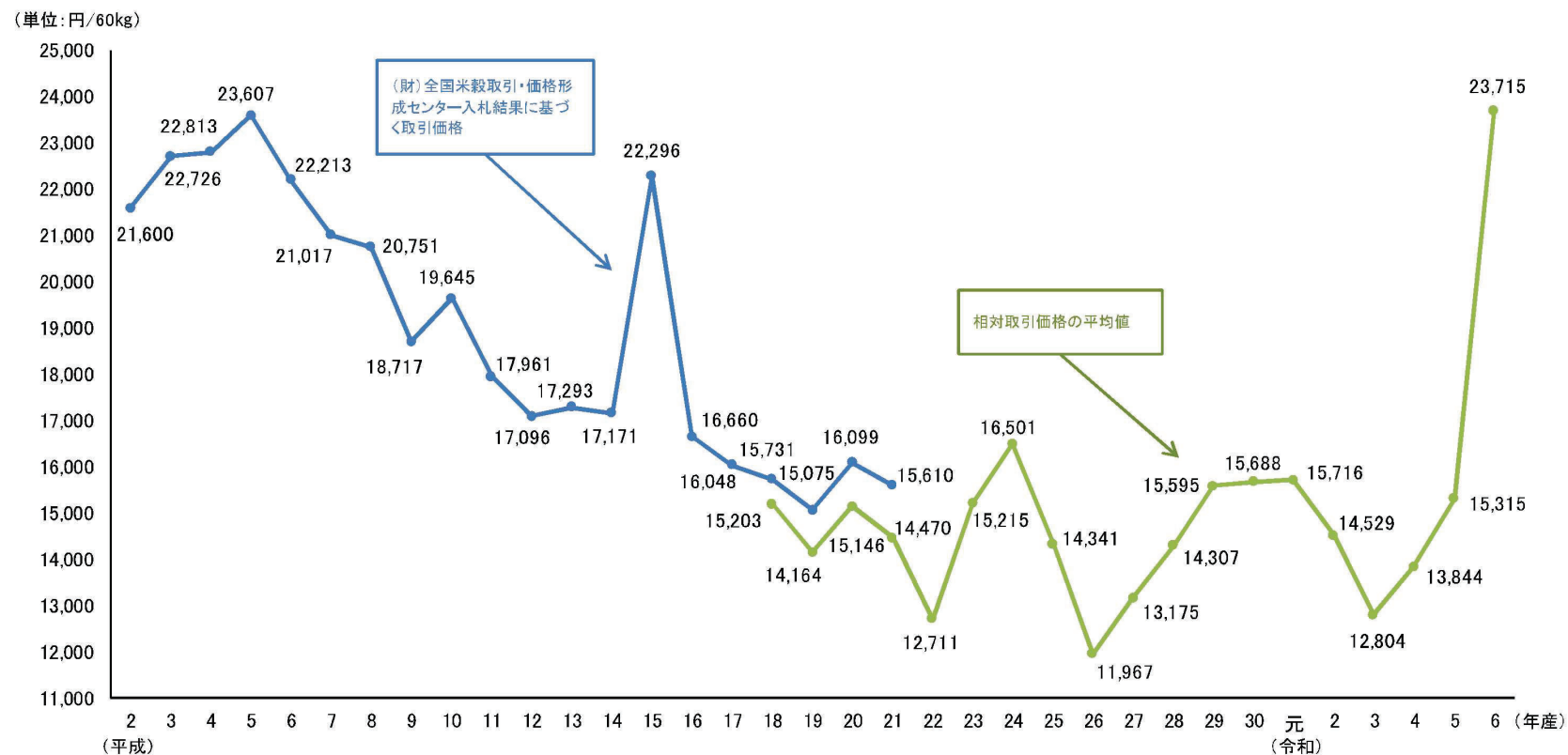
B銘柄＝ハナエチゼンなど

3. 特別栽培（化学肥料5割減・節減対象農薬5割減）コシヒカリ

目標面積 500ha				単位:1俵あたり
品種	整粒・食味値	1等		2等
		整粒判定 70%以上		
		食味値 85 以上	食味値 80 以上	
特別栽培コシヒカリ	15,000円 概算	14,000円 概算	慣行コシヒカリ比 300円 加算	



長期的な主食用米の価格の動向



資料: (財)全国米穀取引・価格形成センター入札結果、農林水産省「相対取引価格」

注1: 価格には、包装代、運賃、消費税相当額等を含む。

注2: 年産別平均価格(令和6年産は、出回りから令和6年12月までの速報値)。

- ※ コメ価格センター取引は、自主流通米の指標価格の形成を図るために実施されていたが、平成16年の食糧法改正により計画流通制度が廃止され、義務上場がなくなったこと等を背景に取引が低調となり、平成21年産をもって取引を中止。
- ※ コメ価格センター取引が低調となったことを受けて、コメ価格センター取引価格の指標性を確認する観点から、相対取引価格について、農林水産省が18年産米から年間取扱数量5,000トン以上の全国出荷団体等と卸売業者の取引価格を調査、公表。その後も米の価格動向を把握するため引き続き実施。

令和6年産米の相対取引価格(令和7年5月の年産平均価格)

産地品種銘柄	令和6年産	令和5年産	価格差	
	〔出回り～ 7年5月〕	〔出回り～ 6年10月〕		
	①	②		
①－②				
北海道	ななつぼし	26,911	15,655	+ 11,256
北海道	ゆめぴりか	28,161	16,452	+ 11,709
北海道	きらら3 9 7	26,654	15,102	+ 11,552
青森	まっしぐら	25,972	15,220	+ 10,752
青森	つがるロマン	-	15,421	-
岩手	ひとめぼれ	23,504	15,140	+ 8,364
岩手	銀河のしずく	23,577	15,459	+ 8,118
岩手	あきたこまち	24,940	15,119	+ 9,821
宮城	ひとめぼれ	23,686	15,007	+ 8,679
宮城	つや姫	25,014	15,556	+ 9,458
宮城	ササニシキ	24,075	15,592	+ 8,483
秋田	あきたこまち	24,996	15,317	+ 9,679
秋田	ひとめぼれ	22,916	14,375	+ 8,541
秋田	めんこいな	23,467	14,213	+ 9,254
山形	はえぬき	25,615	14,779	+ 10,836
山形	つや姫	27,816	18,745	+ 9,071
山形	雪若丸	26,383	15,497	+ 10,886
福島	コシヒカリ（中通り）	26,176	14,959	+ 11,217
福島	コシヒカリ（会津）	25,893	15,494	+ 10,399
福島	コシヒカリ（浜通り）	25,791	15,131	+ 10,660
福島	ひとめぼれ	25,388	14,537	+ 10,851
福島	夫のつづ	24,871	14,296	+ 10,575
茨城	コシヒカリ	27,690	15,235	+ 12,455
茨城	あきたこまち	26,026	14,726	+ 11,300
茨城	にじのきらめき	26,677	-	-
栃木	コシヒカリ	25,061	15,152	+ 9,909
栃木	とちぎの星	24,852	14,476	+ 10,376
栃木	あさひの夢	24,282	14,145	+ 10,137
群馬	あさひの夢	27,138	15,219	+ 11,919
群馬	ゆめまつり	-	14,976	-
埼玉	彩のきずな	22,330	14,489	+ 7,841
埼玉	彩のかがやき	23,449	14,333	+ 9,116
埼玉	コシヒカリ	23,948	15,055	+ 8,893
千葉	コシヒカリ	24,108	14,611	+ 9,497
千葉	ふさこがね	23,376	13,742	+ 9,634
千葉	ふさおとめ	23,288	13,985	+ 9,303
山梨	コシヒカリ	19,740	17,535	+ 2,205
長野	コシヒカリ	23,040	15,895	+ 7,145
長野	あきたこまち	22,225	15,127	+ 7,098
静岡	コシヒカリ	22,801	15,560	+ 7,241

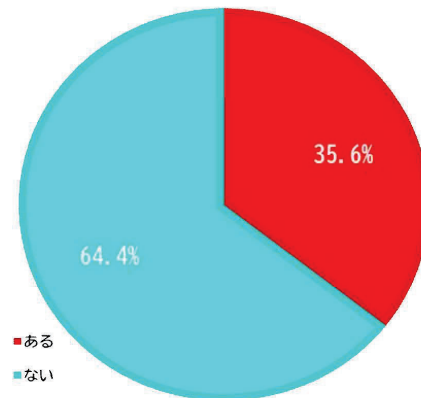
産地品種銘柄		令和6年産 〔出回り～ 7年5月〕	令和5年産 〔出回り～ 6年10月〕	価格差 ①－②
		①	②	
静岡	きぬむすめ	21,315	14,438	+ 6,877
静岡	にこまる	-	14,407	-
新潟	コシヒカリ（一般）	23,239	16,927	+ 6,312
新潟	コシヒカリ（魚沼）	25,973	20,758	+ 5,215
新潟	コシヒカリ（佐渡）	23,500	17,441	+ 6,059
新潟	コシヒカリ（岩船）	23,052	17,325	+ 5,727
新潟	こいびき	22,454	14,596	+ 7,858
富山	コシヒカリ	24,811	15,915	+ 8,896
富山	てんたかく	23,685	14,920	+ 8,765
石川	コシヒカリ	22,649	15,678	+ 6,971
石川	ゆめみづほ	21,903	14,415	+ 7,488
福井	コシヒカリ	21,345	15,380	+ 5,965
福井	ハナエチゼン	21,053	13,881	+ 7,172
福井	あきさかり	21,037	14,185	+ 6,852
岐阜	ハツシロ	25,403	15,087	+ 10,316
岐阜	コシヒカリ	24,075	16,144	+ 7,931
岐阜	ほしじろし	24,062	13,929	+ 10,133
愛知	あいちのかおり	22,955	14,479	+ 8,476
愛知	コシヒカリ	-	-	-
愛知	大地の風	-	-	-
三重	コシヒカリ（一般）	23,088	14,716	+ 8,372
三重	コシヒカリ（伊賀）	23,670	15,085	+ 8,585
三重	キヌヒカリ	22,312	13,563	+ 8,749
滋賀	コシヒカリ	23,383	15,271	+ 8,112
滋賀	キヌヒカリ	23,633	13,965	+ 9,668
滋賀	みずかみ	22,547	14,915	+ 7,632
京都	コシヒカリ	22,529	15,502	+ 7,027
京都	キヌヒカリ	19,694	14,057	+ 5,637
京都	ヒノヒカリ	20,779	15,970	+ 4,809
兵庫	コシヒカリ	23,424	15,492	+ 7,932
兵庫	ヒノヒカリ	22,482	14,074	+ 8,408
兵庫	キヌヒカリ	21,884	13,986	+ 7,898
奈良	ヒノヒカリ	21,566	14,389	+ 7,177
鳥取	きぬむすめ	22,247	14,404	+ 7,843
鳥取	コシヒカリ	21,823	15,005	+ 6,818
鳥取	ひとめぼれ	21,927	14,243	+ 7,684
島根	きぬむすめ	19,890	14,117	+ 5,773
島根	コシヒカリ	20,743	14,978	+ 5,765
島根	つや姫	20,394	14,743	+ 5,651
岡山	アケボノ	24,993	13,208	+ 11,785

(単位：円／玄米60kg (税込))				
産地品種銘柄		令和6年産 〔出回り～ 7年5月〕	令和5年産 〔出回り～ 6年10月〕	価格差 ①－②
		①	②	
岡山	きぬむすめ	23,386	13,793	+ 9,593
岡山	コシヒカリ	24,145	14,533	+ 9,612
広島	コシヒカリ	22,181	14,550	+ 7,631
広島	あきさかり	20,805	13,857	+ 6,948
広島	あきろまん	21,168	13,956	+ 7,212
山口	コシヒカリ	22,569	14,918	+ 7,651
山口	ひとめぼれ	21,987	14,071	+ 7,916
山口	きぬむすめ	22,163	14,000	+ 8,163
徳島	コシヒカリ	23,206	14,137	+ 9,069
徳島	あきさかり	22,630	13,426	+ 9,204
香川	コシヒカリ	22,515	15,325	+ 7,190
香川	ヒノヒカリ	22,552	14,569	+ 7,983
香川	あきさかり	22,127	14,245	+ 7,882
愛媛	コシヒカリ	21,245	14,310	+ 6,935
愛媛	ヒノヒカリ	23,612	13,878	+ 9,734
愛媛	あきたこまち	20,885	13,596	+ 7,289
高知	コシヒカリ	22,339	14,922	+ 7,417
高知	ヒノヒカリ	21,367	13,634	+ 7,733
福岡	夢つくし	23,494	15,458	+ 8,036
福岡	ヒノヒカリ	24,496	14,139	+ 10,357
福岡	元気つくし	25,134	15,434	+ 9,700
佐賀	さがびより	22,305	14,873	+ 7,432
佐賀	夢しずく	21,744	14,377	+ 7,367
佐賀	ヒノヒカリ	-	14,121	-
長崎	にこまる	24,175	14,584	+ 9,591
長崎	なつほのか	23,777	14,209	+ 9,568
長崎	ヒノヒカリ	23,569	14,331	+ 9,238
熊本	ヒノヒカリ	25,737	14,821	+ 10,916
熊本	森のくまさん	-	14,442	-
熊本	コシヒカリ	24,064	15,242	+ 8,822
大分	ヒノヒカリ	24,252	14,454	+ 9,798
大分	なつほのか	24,366	-	-
大分	ひとめぼれ	24,229	14,574	+ 9,655
宮崎	コシヒカリ	22,600	14,582	+ 8,018
宮崎	ヒノヒカリ	27,076	15,219	+ 11,857
鹿児島	ヒノヒカリ	30,004	14,763	+ 15,241
鹿児島	あきほなみ	33,313	15,115	+ 18,198
鹿児島	コシヒカリ	21,140	14,670	+ 6,470
全銘柄平均価格		24,686	15,315	+ 9,371

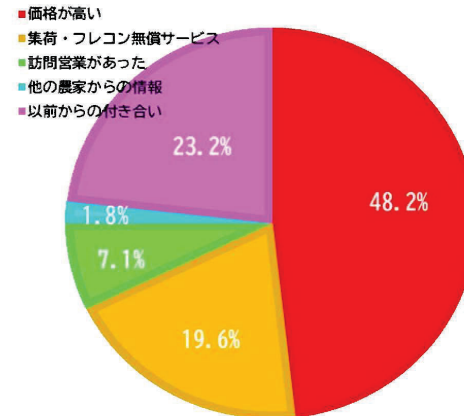
注1：農林水産省が調査・公表した出回りからの年産平均価格(令和6年産は出回りから7年5月までの速報値)であり、調査対象事業者は、一定規模以上の集荷業者(年間の販売数量5,000トン以上等)。
2：運賃、包装代、消費税相当額を含む1等米の価格である。なお、価格に含む消費税は、軽減税率の対象である米穀の包装代などの品代等は8%、運賃等は10%で算定している。
3：「一」については、当該年産において報告対象としていない産地品種銘柄又は取引数量の累計が100トン未満であり、公表を行っていないもの。

担い手農家ヒアリング結果(担い手農家135名)

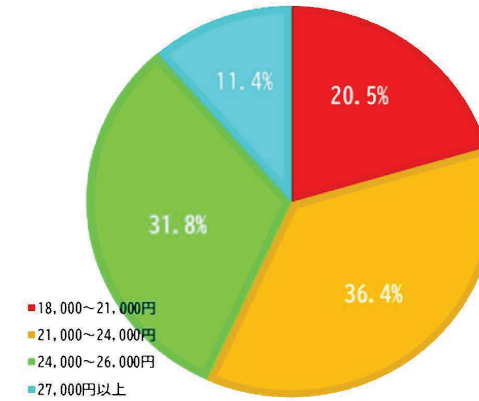
Q.1：JA以外への販売は？



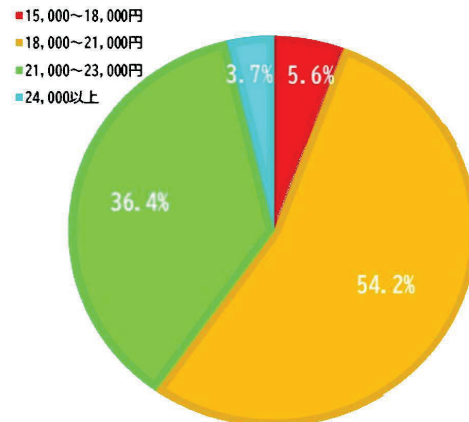
Q.2：JA以外へ販売した理由
(Q1. あると答えた方/複数回答)



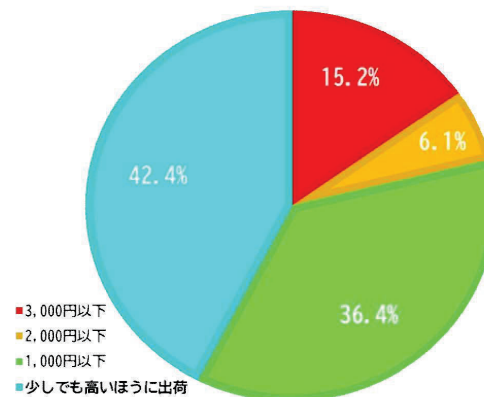
Q.3：集荷業者への販売価格は？
(Q1. あると答えた方)



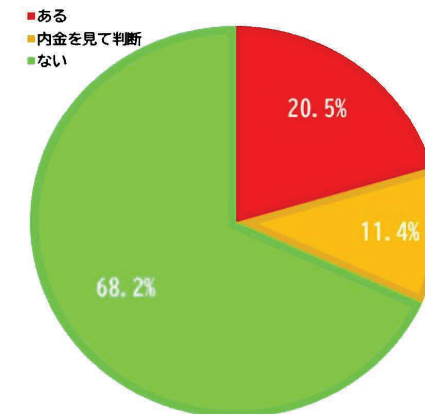
Q.4：R.6産のJA最終精算の予想額は？



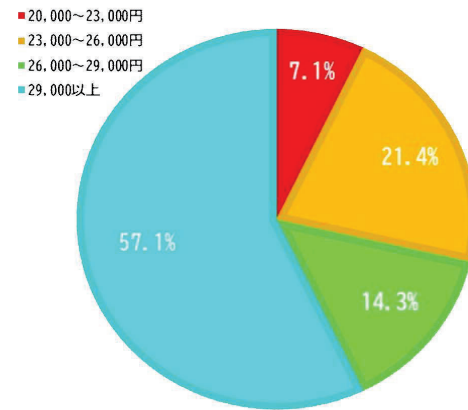
Q.5：JA出荷する価格差は1俵いくらまで？
(Q1. あると答えた方)



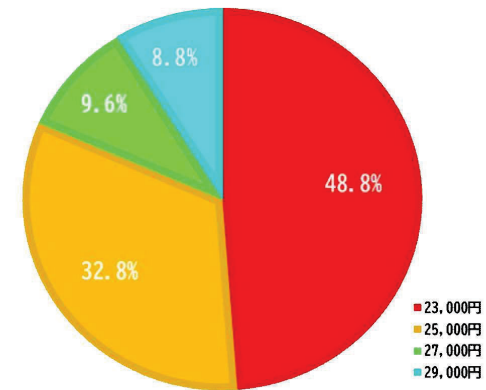
Q.6：R.7産のJA以外へ出荷予定は？



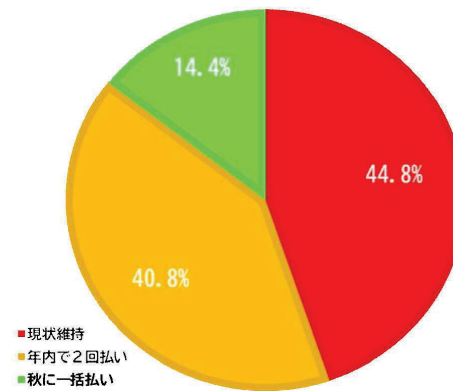
Q.7：現在集荷業者から提示されている額は？



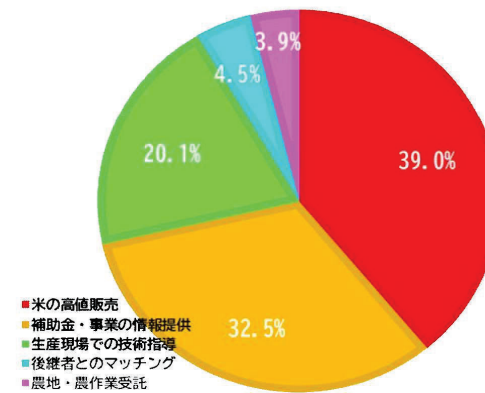
Q.8：米の適正価格はいくらくと考えますか？



Q.9：JAの精算方法についての希望は？



Q.10：JAへのご意見・ご要望は？



8月改定版

2025年産米

インセンティブ買入制度【概算金】



昨今の米穀情勢を鑑み、下記のとおり **2025年産米インセンティブ買入制度の概算金を改定**しましたので、ご案内申し上げます。

1.有機栽培コシヒカリ(認証①:無化学肥料・農薬不使用)

単位:俵あたり

等級	1等	2等
品種		
コウノトリ呼び戻す農法米	37,000円	36,000円

・有機JAS認証ではなく県特別栽培認証①で栽培されたもので可。栽培期間中農薬・化学肥料不使用
・コウノトリ部会への加入が必要です。※色選処理必須

2.特別栽培(省農薬)あきさかり(認証③(省農薬):無化学肥料・節減対象農薬8割減)

等級	1等	2等
品種		
省農薬栽培あきさかり	31,000円	30,000円

・化学肥料は不使用で、使用できる農薬は指定した除草剤1回のみ ※色選処理必須

3.特別栽培コシヒカリ(認証③:無化学肥料・節減対象農薬5割減 認証④:化学肥料5割減・節減対象農薬5割減)

品 種	整粒・食味値	1等		2等
	整粒判定 70%以上		左記以外	
	食味値 85 以上	食味値 80 以上		
特別栽培コシヒカリ認証③	31,000 円	30,500 円	認証③ 29,700 円	認証③ 28,700 円
特別栽培コシヒカリ認証④	30,000 円		認証④ 29,200 円	認証④ 28,200 円

・特別栽培コシヒカリの青線米(水分15.6%以上)については、インセンティブ対象外になりますので、注意して下さい。

4.日本晴(慣行栽培)

等級	1等	2等
品種		
日本晴	29,000円	28,000円

速報

2025年8月

生産者の皆様へ



越前たけふ農業協同組合

いちほまれ概算金が決まりました

2025年産いちほまれの概算金下記のとおり決定しましたので、ご案内申し上げます。

2025年産 いちほまれ概算金額

単価:円/俵:60kg

栽培方法	1等	2等	備考
有機JAS	48,400円	2等米以下は 慣行栽培価格	
特別栽培(認証①)	40,400円		
エコ栽培	30,400円		

「ふくいブランド米推進協議会」が定める品質基準

- 農産物検査:1等
- ふるい目調整:1.9mm選別網
- 玄米タンパク値:6.4以下 ※6.5以上は▲500円
- 青線米格差:▲200円



参考:2024年産 いちほまれ概算金額

単価:円/俵:60kg

栽培方法	1等	2等	備考
特別栽培(認証①)	28,600円	17,600円	2等米以下は 慣行栽培価格
エコ栽培	18,600円		



合併30周年



越前たけふ



あなたの農業を応援します

● 農業機械をレンタルします

乗用水田除草機

(R5年 1 台導入済)
(R6年 1 台導入予定)
(R8年までに 4 台保有予定)



5,000 円/半日

無農薬栽培農家向け

乗用施肥管理機

(R6年 1 台導入予定)
(R8年までに 3 台保有予定)



15,000 円/半日

有機栽培農家向け

有機栽培は追肥が大変

● 農作業を受託します

そば収穫作業

(R6年からR8年までに3台保有予定)



9,000 円/10a

そば作付け農家向け

(料金は税別金額です。)

米穀乾燥調製作業



荷受量に応じた奨励措置を大幅に拡充

17.5~25 円/kg

乾燥の心配せず
収穫作業に集中でき

お問合せ

営 農 販 売 課 Tel21-2608

(株)越前たけふファーム Tel21-2609

(株)越前たけふファーム

担い手・法人・集落営農組織の皆様へ

施設利用料金の還元制度を活用し、 適期収穫に専念しよう！！



■ 荷受重量あたりの還元率比較

対象:主食用米

生籾荷受重量	還元率
	改正後(R.6年度より)
100t以上	30%
70t以上	
50t以上	
25t以上	25%
10t以上	10%

還元率



■ 活用事例(こんな時に...)

【その①】

乾燥機が満量のため、刈取適期なのに次の圃場の刈取りができない

【その②】

そばの播種作業が遅れ、ハナエチゼンの乾燥調製をやってられない

【その③】

乾燥調製に忙しく、大麦の圃場準備(排水対策)ができない、または遅れてしまう

【その④】

日本晴等の乾燥調製のため、大麦の播種ができない、または土壌改良資材の散布・秋起こしが遅れてしまう

刈取りに
専念するぞ



■ 玄米 1 俵あたりの乾燥調製料金【試算】

・荷受重量 50tだとすると...

50,000 kg × 利用料 33.0 円/kg = 1,650,000 円(税込)

・還元率 30%なので...

1,650,000 円 × 還元率 30% = 495,000 円の還元!!

・玄米一俵あたりの乾燥調製代金は...(精選玄米比率 70%の場合)

50,000 kg × 精選玄米比率 70% = 35,000 kg ≒ 583 俵

(1,650,000 円 - 495,000 円) ÷ 583 俵 ≒ 1,980 円/俵

作業の軽減に各力ントリをぜひご利用下さい。



お問合せ:営農販売課

☎0778-21-2609

越前しきふ

